

連合岩手県北地域協議会 2024春闘総括会議

6月27日に県北地域協議会の春闘総括会議を開催しました。11組合が参加し、現場で交渉を行っている4組合から賃上げと付帯要求の交渉結果について報告をいただき、3組合は昨年を上回る回答を受けて妥結しました。

また、連合岩手からは佐々木副事務局長にお越しいただき2024春季生活闘争中間報告（連合岩手ホームページ《連合岩手 2024春季生活闘争中間報告 その2》をご覧ください）と全国で一番低い金額である岩手県の地域別最低賃金への取り組みについて報告をいただきました。

中田議長は賃上げによる地域間格差、規模間格差、業種別格差などによる県北地域の厳しい状況を訴え、しっかりと賃上げ交渉ができるよう労働組合の組織化の重要性を伝えました。

交渉結果

- A組合・・・一人当たり平均7,071円（3.81%）
時給40円（4.86%）
- B組合・・・9,200円・夏季一時金1.9カ月
- C組合・・・一人当たり平均16,388円（6.14%）
時給67.1円（6.62%）
- D組合・・・一人当たり平均11,312円（4.72%）
時給46円（4.98%）



連合岩手
副事務局長 佐々木 正人



連合岩手県北地域協議会
議長 中田 茂



東京銀座ファッションユニオン
事務局長 田中 芙美子



PJニ戸フーズ労働組合
書記長 古舘 真澄



オールユニバースユニオン
書記長 鳴海 彰



ベルジョイスユニオン
中央執行委員長 日影 拓也

付帯要求では所定内労働時間の短縮に取り組んでいる組合が多かったです。この他に各種手当の増額、定年延長、ハラスメント防止対策、ワクチン接種補助金、仕事と生活の両立支援、安全衛生管理など、労働条件や労働環境に対する要求をしました。

物価高騰により業績も厳しい中で、組合員の生活向上と人材確保に向けて力強い交渉を行っています。



7月10日にフードバンク岩手へ寄付！

今年も多くの食料品と寄付金のご協力に感謝いたします。写真は提供した食料品の一部です。

《食料品の提供》PJニ戸フーズ労働組合・オールユニバースユニオン・東北電労ニ戸支部・連合岩手県北地域協議会。

《寄付金総額 80,000円》PJニ戸フーズ労働組合・東京銀座ファッションユニオン・JP労組県北支部